

地下鉄七隈線延伸事業



ますます便利に、快適に
天神南 ↔ 博多

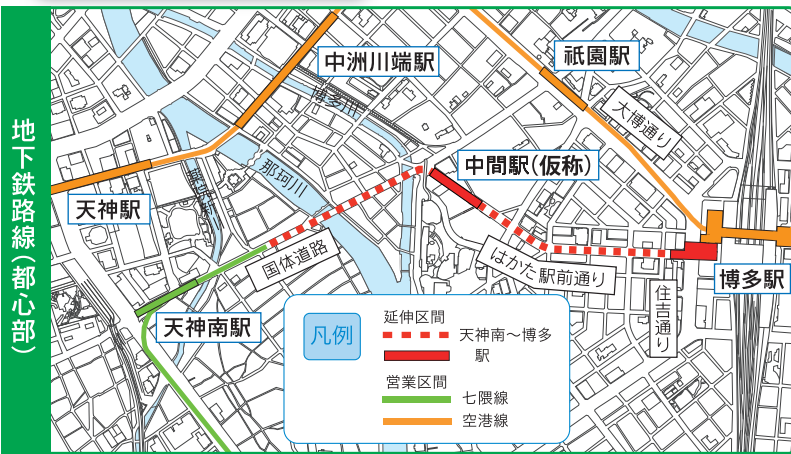
平成32年度
開業予定



EN-SHIN
七隈線延伸事業

 福岡市交通局

事業の概要

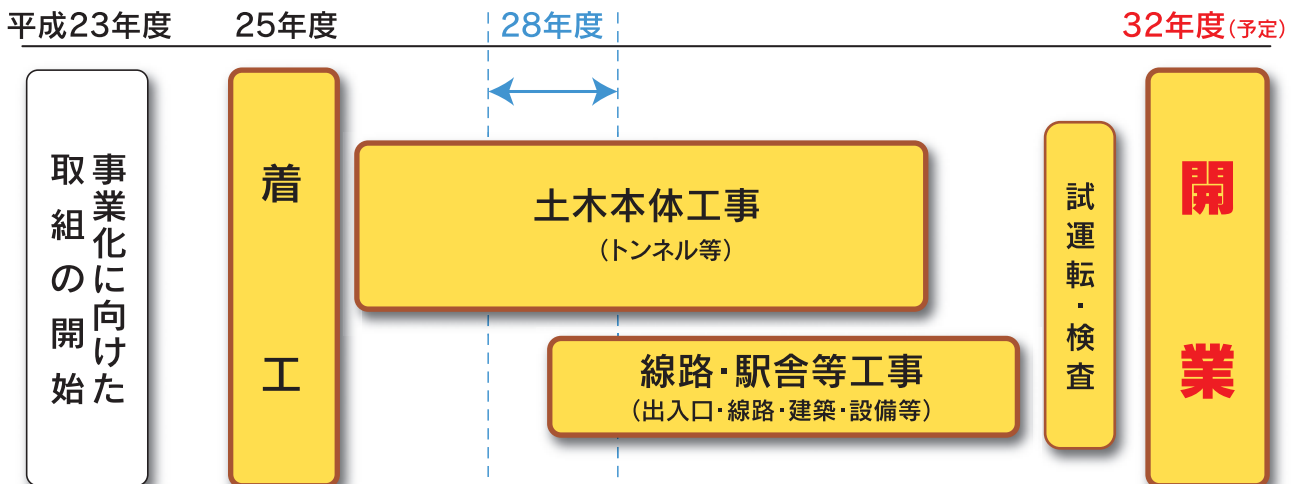


- 延伸区間** 天神南～博多
- 建設キロ** 約1.4km
(営業キロ 約1.6km)
- 建設費** 約450億円
- 開業予定** 平成32年度
- 工法** 全線地下式
(開削工法、シールド工法、
ナトム工法、
アンダーピニング工法)
- 乗車人員** 約8.2万人
(うち、新規利用者数*は約2.3万人)
*マイカーなどから乗り換えて
新たに地下鉄を利用する人数

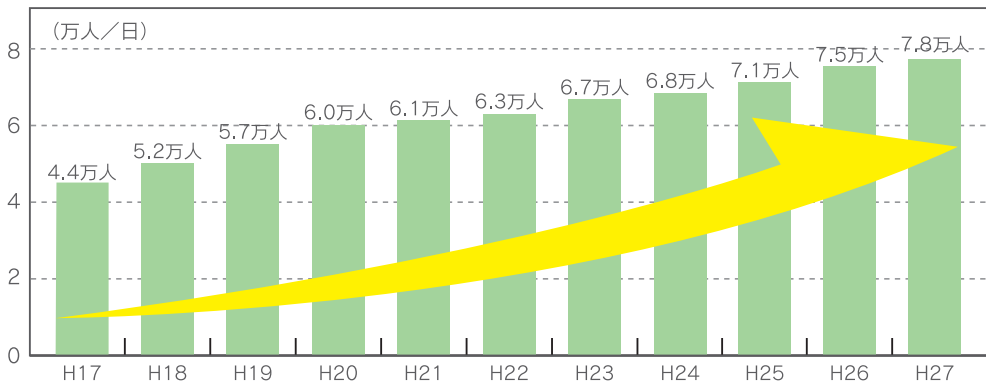
開業までのスケジュール

手続き等
約3年

工事期間: 約7年(平成25～32年度)



(参考)七隈線の乗車人数の推移

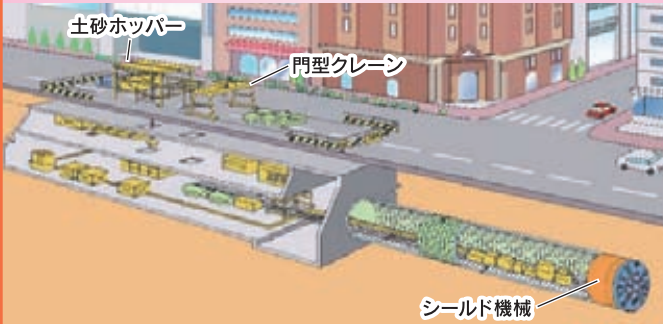


利用客が
増えてきて
いるんだよ。



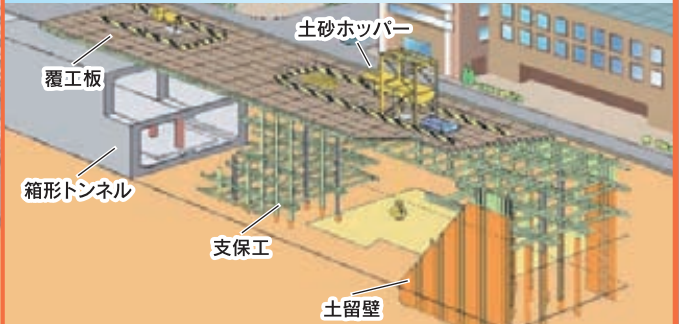
工法紹介

シールド工法



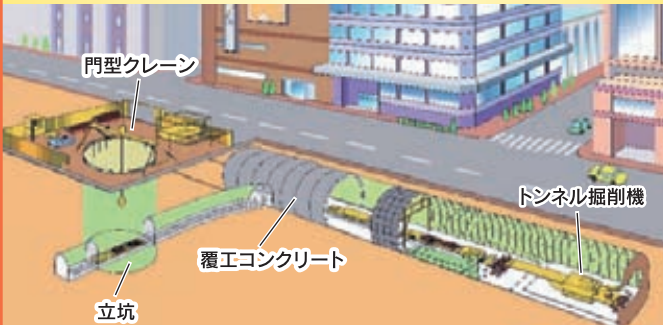
シールド機械で地盤を掘り進み、その後方でコンクリート製や鋼製のブロックを円形に組み立てながら、トンネルをつくる工法

開削工法



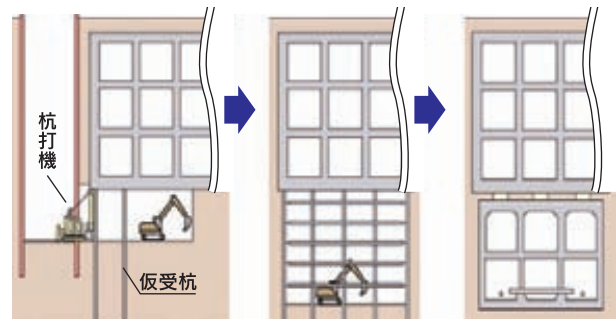
地面を直接掘り下げて、構造物をつくり、埋戻して復旧する工法

ナトム工法



地盤を掘る機械を使って、横穴式に地中を掘り進み、支保で土圧を支えながら、コンクリートでトンネルをつくる工法

アンダーピニング工法



既設構造物を受けながら掘削し、その下に新たに構造物をつくる工法

工事の状況

(平成28年1月)

中間駅(仮称)西・東工区

はかた駅前通りの工事の様子



博多駅(仮称)工区

はかた駅前通り(ナトム部)の工事の様子



住吉通りの工事の様子



工事期間中は、
車線規制などにより
ご迷惑をお掛けいたしますが、
ご理解とご協力をお願いたします。

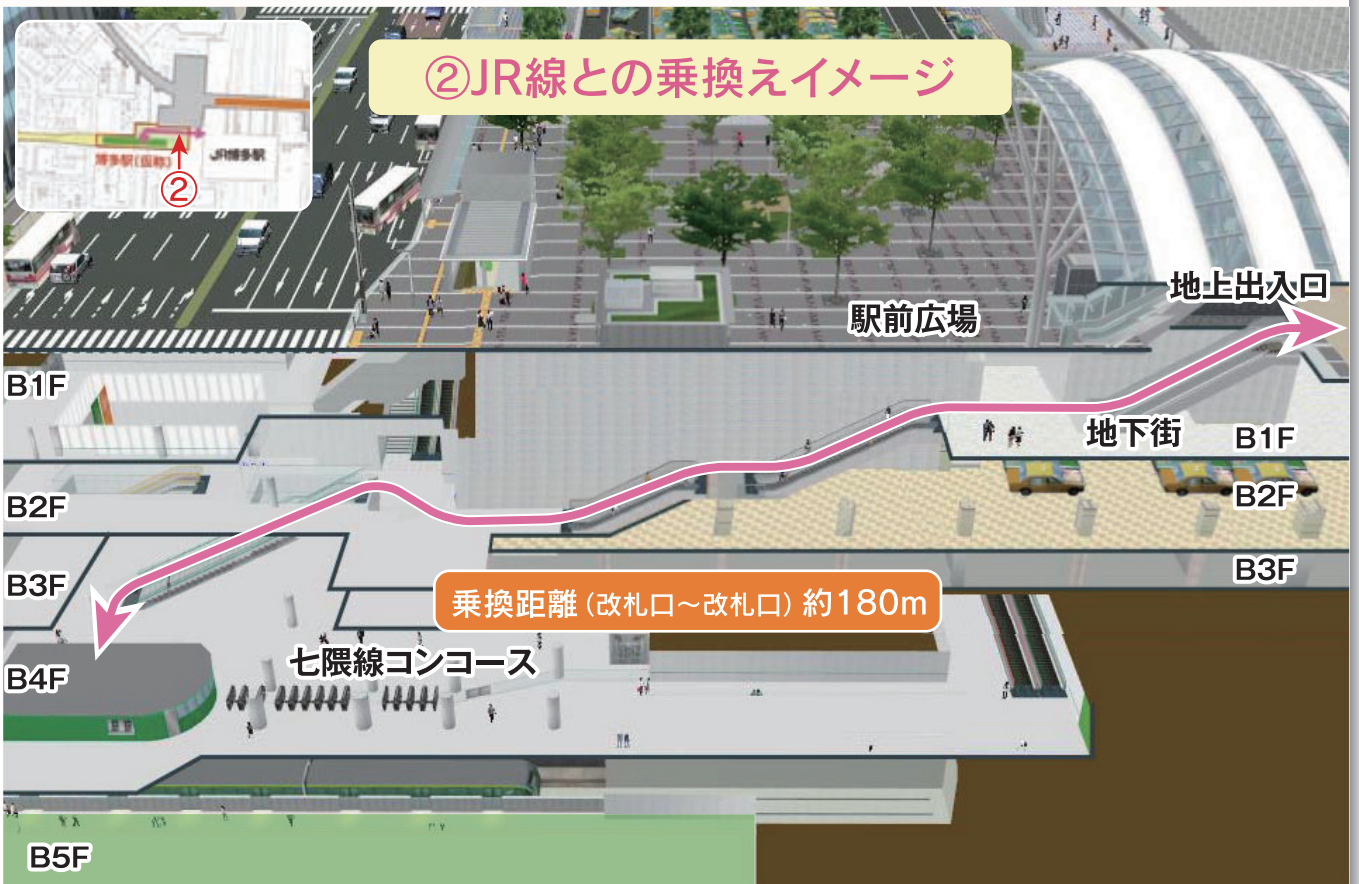


博多駅のイメージ

① 空港線との乗換えイメージ



② JR線との乗換えイメージ



※計画段階のイメージであり、今後変更となる可能性があります。

凡例

↔ 空港線との乗換動線

— 七隈線ホーム

↔ JRとの乗換動線

— 空港線ホーム

都心部内の移動がさらに便利になります

西南部からの移動だけでなく、都心部内での移動も便利になるほか、都心部の交通渋滞や地下鉄空港線の混雑の緩和にもつながります。

西南部からの移動

- ・博多駅まで**14分短縮**
- ・博多駅に直結し、天神での**乗換えが不要**
- ・JRや福岡空港への**乗換えも便利**

都心部内での移動

地下鉄は**定時性**に優れており、特に渋滞の激しい都心部では効果大きい

薬院駅 ↔ 博多駅 ▶7分

渡辺通駅 ↔ 博多駅 ▶5分

都心部の活力と魅力の向上が期待されます

七隈線の延伸を契機とした、まちづくりの目標を示す「地下鉄七隈線(天神南～博多)沿線まちづくりガイドライン」が官民共働で策定されるなど、都心部の活力と魅力の向上が期待されます。

地下鉄七隈線(天神南～博多)沿線まちづくりガイドライン

(平成25年3月策定)

まちづくりの目標:地下鉄七隈線延伸のインパクトを活かした都心部の活力と魅力の向上

①地下鉄中間駅を活かしたまちづくり

【テーマ】

- 人が集い、駅からスムーズに歩きだせるまち
- 多様な交通機関が利用できる環境にやさしい便利なまち
- 歴史や文化を活かしたまち

②天神と博多駅をつなぎ、回遊性を高めるまちづくり





【テーマ】

- 楽しく自由に歩け、憩えるまち
- 魅力ある景観が連続し、いつ訪れても賑わいや新しい発見があるまち
- 人にやさしい安全・安心なまち

環境への効果も期待されます

七隈線の延伸により約5,000台のマイカーの削減が見込まれます。これにより、渋滞が緩和し、地球温暖化防止やヒートアイランド現象の抑制に効果が期待されます。

約5,000台の車が削減された場合の環境への効果

排熱量削減  約1,800万kcal/日	毎日 約4,500世帯 のお風呂を沸かす熱量に相当 
CO₂排出量削減  約670t-CO ₂ /年	CO ₂ を吸収するのに必要な森林は、大濠公園 約2.6個分 (約100ha)に相当 

Ecoway Station エコウェイステーション

～さらに環境にやさしい駅を目指して～

新たに整備する中間駅(仮称)は、最新エネルギー技術の導入等により、快適性はそのままに駅の消費エネルギーを50%削減する、「**エコウェイステーション**」を目指します。





開業の経緯

開業年月日	開業区間	営業キロ(累計)
昭和 56. 7.26	室見～天神	5.8km
昭和 57. 4.20	天神～中洲川端、中洲川端～呉服町	7.1km
昭和 58. 3.22	姪浜～室見、中洲川端～博多(仮)	10.0km
昭和 59. 4.27	呉服町～馬出九大病院前	11.6km
昭和 60. 3. 3	博多(仮)～博多	11.9km
昭和 61. 1.31	馬出九大病院前～箱崎九大前	13.5km
昭和 61.11.12	箱崎九大前～貝塚	14.5km
平成 5. 3. 3	博多～福岡空港	17.8km
平成 17. 2. 3	橋本～天神南	29.8km



路線名	凡例	区間	営業キロ
空港線		姪浜～福岡空港	13.1km
箱崎線		中洲川端～貝塚	4.7km
七隈線		橋本～天神南	12.0km
延伸区間		天神南～博多	約1.4km(建設キロ)



※空港線博多駅(博多改札口)に、七隈線延伸事業の情報発信コーナーを設置しています。



※これまでの検討資料などは、地下鉄ホームページでご覧いただけます。



地下鉄マスコットキャラクター「ちかまる」
地下鉄環境キャラクター「メコロ&キューコ」